



自学・敬愛・誠実

三原の嶺より

- ◆学校教育目標◆
- ・自ら進んで学び
- ・自然や人を愛し
- ・たくましく生きる生徒

令和5年4月24日（令和5年度 第1号） 発行責任者 大島町立第一中学校長

生徒の道徳性が伸び、登校するのが楽しく、安全な学校
確かな力のつく学校、地域に学び、地域とともに歩む学校

令和5年度がスタート

校長

4月6日（木）、入学式で16名（男子10名、女子6名）の新入生を迎え、全校生徒65名で令和5年度がスタートしました。入学式では新入生が学生服・セーラー服に身を包み、緊張した面持ちの中にも凛とした態度で式に臨むことができました。特に呼名に対しての「ハイ」という元気な返事は、中学生になって頑張ろうという気持ちが伝わってきました。初心忘るべからず。自分の可能性を信じ、充実した三年間を過ごしてくれることを願っています。

入学式では、常に前向きな気持ちで生活を送り、生涯をたくましく生き抜く力強さを身に付けるために、次の三つのことを伝えました。

1、何事にも全力を挙げて努力する

WBCで侍ジャパンが世界一になり、日本全国が歓喜に包まれたことはまだ記憶に新しいと思います。大谷選手をはじめヌートバー選手の全力のプレーは、勇気と感動を与えてくれました。「上手い、下手」「できる、できない」は関係ありません。「一瞬一瞬を全力で、一生懸命努力する」ことが大切です。それは皆さんがもっている可能性を伸ばすことにもつながり、周りからの信頼も厚くなるからです。そして、目標をしっかりと持つこと。目標があるかないか、どんな目標をもつかで、その人の毎日の生活や物事への取り組み方が違ってきます。“夢なきものに目標なし、目標なき者に計画なし、計画なき者に行動なし、行動なき者に成果なし”志を高く、何事にも挑戦し、学び続ける人に育ってくださることを願っています。

2、リスペクトする心をもつ

相手を尊敬し、親しみの心をもつこと。つまり、友達同士、あるいは先生と生徒、地域の方と自分といった関係の中で、お互いに相手のことを敬い、常に親身になって接していくこと。そして、お互いに支え合い、高め合う関係を築くことです。そのためにも、相手の立場に立って自分自身が気を配る配慮をもつことが大切です。また、本校では「誰一人取り残すことのない授業」を実践しており、聴き合う関係を構築していますが、その基本となるのがリスペクトの精神です。

3、基本的な生活習慣を身に付ける

本校には学校生活の指針として「みそあじおこ言」を徹底しています。「み」は身だしなみ、「そ」は掃除、「あ」は挨拶、「じ」は時間、「おこ」は行い、「言」は言葉遣いです。特に挨拶と掃除を大切にしてください。挨拶は自分から大きな声で元気よく。挨拶は人と人とのかわりの第一歩です。また、やらされている掃除ではなく、自ら率先して掃除をすることにより心も磨かれ、いろいろなことに気付いたり、感謝の気持ちが育ちます。大きな夢をもち、それをつかみとるためには努力することが大切ですが、そのためにも心も磨くことが第一であり、“素直な心”こそが自分自身を大きく成長させてくれます。

今年度も校訓である「自学・敬愛・誠実」を柱にして人格を成長させながら、「心は形をつくり、形は心を整える」の精神をもって本校教育目標の達成を目指してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

転入者からご挨拶



この度、一中に赴任しました。一中の30期です。
今回一中に来て学校の周囲を整備したいと思う毎日です。感心したことは「校歌、応援歌をよく歌う」ことです。久しぶりに聞いてうれしい気持ちになりました。一中の伝統を継承しつつ、現代に通用する生徒の成長に携わっていきたいと思います。一生懸命に尽力いたしますのでよろしくお願い致します。



今年度から、特別支援教室専門員としてお世話になります、よろしくお願い致します。大島の泉津出身です。3年間新島で仕事をしていましたが、このたび大島へ戻ってくることになりました。数年前、つばき小学校で支援員をしていた時の子どもとまたこのような形で会うことができ、縁を感じます。皆さんが、安全で安心して楽しい学校生活を送ることができるようサポートしていきたいと思ひます、よろしくお願い致します。



今年度スクールカウンセラーとして着任しました。
金曜日が主な勤務日です。年間38日学校教育相談活動にあたってまいりますので、よろしくお願いを申し上げます。未来を担う子どもに接することに喜びを感じます。子どもを支える保護者にお会いできることも楽しみにしています。伊豆諸島は25歳のときの？旅行以来です。

令和5年度 第77回入学式

第1学年の保護者の皆さま、ご入学誠にありがとうございました。

今年度、第一中学校では新たに16名の新入生を迎えました。入学式の練習時間が少ないにも関わらず、本番では立派な姿を見せてくれました。今後、新1年生がどのような活躍をしてくれるのか今から楽しみです。1日も早く、先輩方から一中魂を継承し、一中生として自信に満ちた表情が見られることを期待しています。



【新入生代表の言葉】

鳥のさえずりとともに、暖かくなってきた今日、僕たちは、第一中学校に入学します。本日は、僕たちの入学式に足を運んでくださり、また、たくさんのご祝辞をいただきまして、ありがとうございます。新入生を代表して、お礼を申し上げます。

中学生になって、僕ががんばりたいことは3つあります。

1つ目は、部活動です。僕は、サッカー部に入って、先輩たちのように、カッコいいプレイができるようになりたいです。そのために、部活動の練習だけではなく、1日10分でも自主練習をして、試合に出て、少しでも多く活躍できるようになりたいです。

2つ目は、学習です。全ての教科を頑張りますが、特に社会の歴史の学習に力を入れています。なぜなら、僕は、小学校の時に、戦国時代の学習をして、武将が好きになったので、深く勉強したいと思ったからです。

3つ目は、自分の行動についてです。僕は、自分で考えて行動することが今までは苦手で、誰かに指示をされてから動くことが多かったです。中学生になった、これからは、自分で考えて行動できるようになりたいと思っています。そのために、普段から、自分の行動に自信と責任をもっていきます。

今日から僕たちは、第一中学校の生徒として、恥じることはないように頑張ります。

令和5年4月6日

対面式・新入生オリエンテーション

town.oshima.tokyo.jp/~oshima1c/

4月7日（金）に1年生に第一中学校の生活を紹介するための「対面式・新入生オリエンテーション」を行いました。入学して間もない1年生に対して、2・3年生から委員会活動や一中の1年間の行事、部活動、校歌・応援歌などを紹介しました。入場してすぐは緊張した面持ちの1年生たちでしたが、1年生が楽しんでもらえるよう2・3年生が工夫を凝らした発表を行い、徐々に緊張がほぐれて楽しい雰囲気での進行しました。委員長たちの委員会紹介では、新3年生の責任感とこれまでの取組への自信が感じられる立派な発表でした。部活動紹介は、各部の活動内容の説明はもちろん、1年生が楽しめるような個性あふれる発表でどの部活動も非常に魅力的でした。終盤に行った「一緒に歌おうレク！」では、2・3年生の間に1年生が入って、一緒に校歌と応援歌を歌いました。1年生は上級生に合わせて大きな声で歌い、一生懸命覚えようとしている姿が印象的でした。最後に、第二・第三応援歌を上級生が紹介しました。一中の伝統を継承し、「学校を盛り上げていきたい」と、気持ちを新たにしました行事となりました。



【部活動紹介】



～一緒に歌おうレク！・応援歌紹介～

新入生代表お礼の言葉



令和5年度 大島町野球大会結

4月16日(日)に大島町体育祭野球大会中学生の部が行われました。今年度は一・三中合同チーム対第二中学校で試合を行いました。結果は0-4と第二中学校が勝利しました。応援をいただきました保護者・地域の皆様、誠にありがとうございました。

【主将より】

今回の大会を通して、最後まで諦めないことの大切さを学ぶことができました。結果は負けてしまったけれど、たくさんの課題を見付けることができました。この課題を一つ一つ解決し、次の6月の大会に向けて、一日一日の練習を大切にして、チーム一丸となってこれからも練習していきます。たくさんの応援、ありがとうございました。

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	計
二中	0	0	0	1	1	2	0	4
一・三中	0	0	0	0	0	0	0	0



令和5年度 大島町バレーボール大会結

4月15日(土)に大島町体育祭バレーボール大会中学生の部が行われました。今年度は一中対二中・三中合同チームで試合を行いました。結果はセットカウント2-0で一中が勝利しました。雨の中、応援に駆けつけてくださった保護者・地域の皆様、ありがとうございました。

【主将より】

この春季大会は、私たち一中生だけで戦える最後の大会でした。この大会に向けての4週間、一人一人に課題があったり、チームとしてまとまらなかったりと大変なことばかりでした。ですが、このチームで戦えたのは練習に協力していただいた保護者、先生方、地域の方々のおかげです。私たちにとってとても良い経験になりました。この経験を生かし次の大会に向けて全力で頑張ります。応援ありがとうございました。



くろしお学級のコーナー

令和5年度学級目標

のんびり なかよく がんばろう

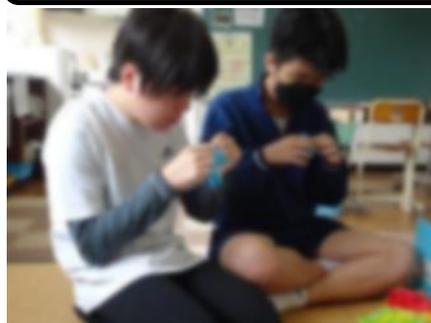


今年度は生徒2名教員3名、計5名でスタートしました。3年生2名なので集大成の1年です。目標にあるように、時にはのんびりしながら卒業まで一日一日を大切にしてほしいです。

校報では、毎月の行事を中心に学級の生徒が生き生きと輝いている姿をお届けします。

今年度もよろしくお願いします。

始まって2週間。授業も本格始動しました。



4月19日(水)にたけのこ掘りに行きました。
収穫したたけのこはおいしく調理します。



令和4年度 第76回卒業式

<http://town.oshima.tokyo.jp/~oshima1c/>

令和5年3月17日(金)に第76回卒業式が挙行されました。令和4年度卒業生はクラスローガン「葉」(後輩の目印となるために行事一つ一つに全力で取り組む、3学年の1年間の思い出を1冊の本に例えた時、3年生という名の葉で思い出を振り返られるようにする)を達成するために「全力は美しい、全力は気持ちいい、全力は感動」という校長先生の言葉を大切に、行動してきました。全力で行事に取り組む姿は多くの人を感動させ、「惜しまれる学年」として卒業式を迎えることができました。そのような生徒たちに出会えたこと、寄り添えた幸運に感謝しております。第一中学校を巣立っていった卒業生が校訓である「自学・敬愛・誠実」を基礎とし、羽ばたいてくれることを期待しています。



～卒業生の言葉全文～

柔らかな日差しが心地よく、春の訪れを感じられる季節となりました。

本日は、私たちのために、このような晴れやかな卒業式を挙行していただきますことを卒業生一同、心より御礼申し上げます。

三年前、慣れない環境と着なれない制服姿に戸惑いながらも迎えた入学式。私たち一人一人が新たな気持ちでこの体育館に入りました。その時の私は、希望と不安が入り混じり、とても緊張していたことが今でも思い出として残っています。

入学式翌日に行われた新入生オリエンテーションでは、先輩方が第一中学校のことを分かりやすく説明してくださり、これから始まる学校生活を楽しみにしていました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、翌日から学校が臨時休校となることが決定しました。入学して間もない私たちは、学校に行き、授業を受けることも、友達と会うこともできないまま、先の見えない日々大きな不安を抱えていました。

約1ヶ月の自粛期間が終わり、5月の中旬ようやく学校が再開され、私たちの止まっていた時間が再び動き出しました。久しぶりに友達と会い、直接会って話をするのが、こんなにも嬉しく、尊いことであることを改めて実感しました。

再開された学校生活では、小学校とは違う環境の中、右も左も分からず戸惑うことも多くありました。しかし、先輩方が優しく声をかけ、導いてくださいました。先輩方の頼もしさを一番感じたのは2学期に行われた運動会です。運動が得意な人もいれば、苦手な人もいる私たちの学年は、ダンスやリレー、応援合戦など、様々な場面で先輩方の足を引っ張っていました。それでも最後まで諦めず、優しく丁寧に指導してくれた先輩方に憧れを抱くとともに、自分たちもこんな先輩になれるのか不安も覚えました。

二年生では、前に出る場面を自ら増やそうと決心し、選挙管理委員や移動教室の実行委員長を務めました。人前に出ることが苦手な私に、このような大役が務まるか不安でしたが、周りにいる友達や先生方のおかげで、無事に責務を果たすことができました。私は、こうした活動を通し、周りを見る力やグループをまとめる力を付けることができ、二年生として一年生の手本となることが少しはできたのではないかと思います。

部活動では水泳部に入部しました。一年生の時は先輩についていくことで精一杯でした。練習が辛く、やめたいと思う時もありましたが、その時に支えてくれたのは仲間の存在です。共に励まし合い、時には良きライバルとして互いに高めあうことができました。

私たち水泳部は新型コロナウイルス感染症の影響で、大会に一度も出場することが叶いませんでした。最後の大会として町水泳大会に向け、練習を重ねていましたが、残念ながら中止となり、肩を落としていたところ、先生方のご配慮で、記録会を開いていただきました。そのおかげで、水泳部としての最後を良い形で締めくくり、引退することができました。

私たちをいつも見守り、指導してくださった顧問の先生方には感謝してもきれません。本当にありがとうございました。

三年生では、最高学年として一・二年生の手本となれるように日々努力をしてきました。その中でも、運動会が一番の思い出として心に残っています。

私たち三年生は、夏休み前から準備を始め、二学期の運動会練習に臨みました。後輩を上手く引っ張ることができるか不安もありましたが、仲間と協力し、粘り強く練習に取り組みました。

私は副団長として応援合戦に一番の思い入れがあります。団長を支えながら、後輩にダンスを教えるのはとても大変でした。ですが、一・二年生が諦めず、精一杯ついてきてくれたおかげで、本番は両団とも力を出し切った素晴らしい運動会を創り上げることができました。

全員で力を出し尽くした瞬間を私は絶対に忘れません。

この三年間で私たちは仲間を思いやり、協力することの大切さを学びました。三年生全員で過ごす日々も今日で最後となります。

私たちはどんなことがあろうと、ずっと、ずっと友達です。本当にありがとうございます。これからも互いに困った時は助け合っていきましょう。

在校生の皆さん。私たちは今、皆さんに惜しまれて卒業を迎えることができているのでしょうか。

いろいろな行事で共に過ごした日々は楽しく、思い出として心に残っています。私たちは今日、第一中学校を皆さんに託し、卒業します。これからは皆さんが第一中学校を支えていく番です。きっと大変なことや上手くいかないこともあるでしょう。それでも楽しむことを忘れず、精一杯頑張ってください。皆さんの力なら必ず、伝統を引き継ぎ、より良い一中を創り上げることができるはずです。応援しています。

今まで時に厳しく、そして優しくご指導くださいました先生方。本当にありがとうございました。先生方から学んだことがたくさんあります。その一つ一つを私たちは決して忘れません。今後、困ったことや悩み事が起きても、第一中学校で得た多くの思い出や学びを胸に、強く、前を向いて一步一步、歩んでいきます。

保護者の皆様。今日までの十五年間、育ててくださりありがとうございます。成長していくにつれ、反発することや迷惑をかけたことも多々あったと思います。それでも私たちをいつでも見守り、支え、信じてくださいました。たくさんの愛情を受け取り、私たちは大きく成長することができました。本当に感謝しています。

これからもまだまだお世話になりますが、よろしくお祈りします。

第一中学校での思い出は、私たちにとってかけがえのないものとなりました。まだ、友達や在校生、先生方と思い出を作りたい気持ちがたくさんあります。

ですが、別れの時です。私たちは決して第一中学校での思い出を忘れず、これからの人生を歩んでいきます。

これからの第一中学校のより一層のご発展を祈念し、答辞とさせていただきます。

令和五年三月十七日 卒業生代表

進路講演会のお知らせ

5月27日(土) 3・4校時(10時20分～12時10分)に進路講演会を予定しております。今年度は学年ごとに講師をお招きし、各教室に分かれて実施いたします。講師の方々は以下のとおりとなります。お時間のある方はふるってご参加ください。

- 【講師】・・・1学年：柳瀬様(大島牛乳)
2学年：篠崎様(篠崎農園)
3学年：臼井様(役場ジオパークガイド)

5月行事予定

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1日(月) 開校記念日 | 24日(水) 中間考査(1日目) |
| 家庭訪問(始)～22日(月) | 25日(木) 中間考査(2日目) |
| 2日(火) セーフティ教室 | 27日(土) 進路講演会③④ |
| 9日(火) 1年校外学習 | 29日(月) 衣替え |
| 11日(木) 3年修学旅行(始) | 水泳前相談 |
| ※14日(日) 朝帰島 | 30日(火) 2年都学力調査④ |
| 15日(月) 3年振替休業日 | 歯科検診 |
| 18日(木) 3年都学力調査④ | |
| 19日(金) 避難訓練 | SC出勤日 12日(金) 19日(金) |
| 22日(月) 心臓検診(1年と2・3年対象者) | 26日(金) |
| 23日(火) 眼科耳鼻科検診 | |